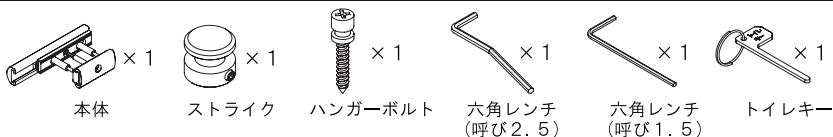
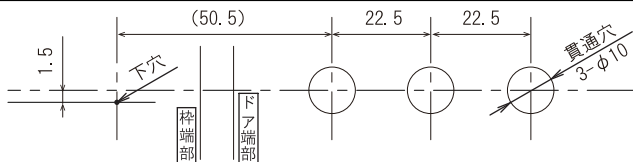


●用途：ラバトリーブース内開き ●材質：黄銅

### セット内容



切欠図 ※本図は左勝手を示し、右勝手は左右対称とする



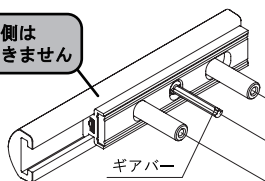
### 本体の取付け

施錠状態(表示色 朱色)で取付けてください

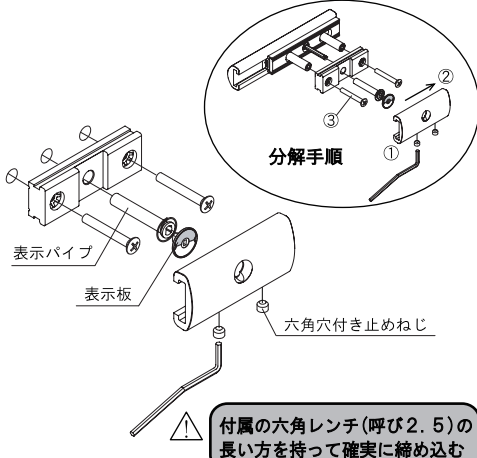
【表示の変更】

施錠時に朱色が出ない場合は表示板を抜き180°回転させた状態で表示パイプに差し込んでください

操作部側は  
分解できません



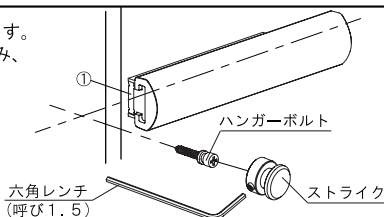
ギアバーと表示パイプの連結部は、表示設定が正しくできる様挿入位置が決められています。無理に叩き込むと、表示パイプが割れてしまいますので下図の様に凹凸を合せてください。



## ストライク取付け

ストライクを枠内側の切欠図に合せて取付けます。  
六角穴付ねじに六角レンチ(呼び1.5)を差込み、  
ストライクを押しながらパネルに取付けます。

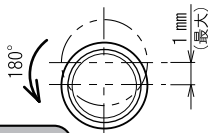
右勝手時は施行指示マークを①と逆側、  
左勝手時は①側に向けて取付けます。



付属の六角レンチ(呼び1.5)の長い方を持って確実に締め込む

## ストライク調整

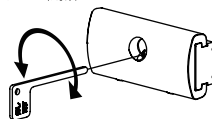
六角穴付止めねじを緩め、  
ストライクを回転させて  
下さい。



調整後は六角穴付き止めねじを  
確実に締め込んでください。

## 非常解操作

- ①キーホールにトイレキーを深く入れる
- ②片手で表示部を持つ
- ③360°回転して開扉



分解、破損の原因になりますので、ねじ類はしっかり締め付けてください。

## 警告



- 本説明書の示す用途以外に使用しないで下さい。故障やケガの原因になります。
- 部品の隙間に手や指を入れしないで下さい。思わぬケガをすることがあります。

## 注意



- お客様のお取り扱いの不注意、または不適切な取付けのために生じた不具合や故障の場合、責任を負いかねる事があります。
- 取付け箇所以外のねじ・ボルトを緩めたり、分解しないで下さい。作動不良の原因となります。



永くお使いいただくために

## 建具金物の保守・点検

永く安全にご使用いただくため、定期的にお手入れを行って下さい。

- 金物の表面を柔らかい乾いた布で乾拭きします。  
汚れが落ちにくい場合は、少量の中性洗剤を浸した布で拭き、その後水に浸した布で洗剤を除去し、乾いた布で乾拭きして下さい。  
※中性洗剤以外の洗剤や薬品は使用しないで下さい。
- 取付けねじを締め付けます。  
長期間使用すると取付けねじに緩みが生じる場合があります。  
緩んだままで使用していると不具合や故障の原因になります。